

# 第28回 日本看護診断学会学術大会

cum the 5<sup>th</sup> Sigma Asia Region Conference

パーソンセンタードケアに活かす看護実践と用語

## 【開催趣意書】

### Web開催

ライブ配信：2022年7月16日（土）

オンデマンド配信：2022年7月16日（土）～31日（日）

大 会 長：伊東 美佐江（山口大学大学院医学系研究科）

実行委員長：山勢 博彰（山口大学大学院医学系研究科）



# ご挨拶

謹啓

平素より、日本看護診断学会へのご支援を心から感謝申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の対策をはじめ、医療、介護、教育、福祉に関わる皆様に敬意を表します。

さて、このたび、第28回日本看護診断学会学術大会で大会長を務めさせていただく、伊東美佐江と申します。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、皆様の安全と健康を第一に考え、Web開催としました。2022年7月16日（土）にライブ配信し、2022年7月16日（土）～31日（日）の期間にオンデマンド配信する予定です。

日本看護診断学会は、1991年に前身の「日本看護診断研究会」が発足し、日本看護診断学会として1995年設立から30年を迎えようとしています。看護診断は健康上の課題に単に名前をつけるだけではなく、看護過程そのもの、看護実践のプロセスを示すものとも考えられます。今では多くの電子カルテシステムに看護診断をはじめさまざまな看護における標準用語の活用が進められています。

少子超高齢化や医療の高度細分化、多様な健康課題に対するケアシステムを考える際、多職種連携の中心は、やはり患者／クライエント／利用者／住民とそのご家族です。本学術大会では、看護の原点であるパーソンセンタードケアに活かす看護実践、そして看護診断用語をはじめ看護実践用語について、国際的な視点も含めて考える機会としたいと思います。そこで、テーマを「パーソンセンタードケアに活かす看護実践と用語」とさせて頂きました。

プログラムには、病院情報システムにおける看護記録、看護に欠かせない臨床推論等、これらの実践に活用できる教育講演やシンポジウム等を企画中です。NANDA International、Association for Common European Nursing Diagnoses, Interventions and Outcomes (ACENDIO) やSigma Theta Tau International Honor Society of NursingにおけるSigma Asia Regionからも看護実践や用語について、情報共有できればと考え、魅力ある学術大会となることを確信しています。

つきましては、本学術大会の趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りたくここにお願い申し上げます。

謹白

2021年10月10日

第28回日本看護診断学会学術大会

大会長 伊東 美佐江

山口大学大学院医学系研究科 教授



## I 開催概要

### 1. 学会名

第28回日本看護診断学会学術大会 Web開催

### 2. 主催機関および企画委員

大会長	伊東 美佐江	山口大学大学院医学系研究科
実行委員長	山勢 博彰	山口大学大学院医学系研究科
企画委員	田中 愛子	山口大学大学院医学系研究科
企画委員	吉村 久美	山口大学医学部附属病院看護部
企画委員	小笠原 知枝	兵庫大学大学院看護学研究科
企画委員	長谷川 智子	福井大学学術研究院医学系部門看護学領域
企画委員	吉岡 さおり	京都府立医科大学医学部看護学科
企画委員	丹 佳子	山口県立大学看護栄養学部看護学科
企画委員	松本 啓子	香川大学 医学部 看護学科
企画委員	山田 紋子	静岡県立大学看護学研究科

### 3. 開催期間

ライブ配信：2022年7月16日（土）

オンデマンド配信：2022年7月16日（土）～31日（日）

### 4. 開催趣旨と目的

日本看護診断学会は、適切な看護を行うために看護診断ならびに介入・成果に関する研究・開発・検証・普及看護診断の発展、また看護職が最良の看護実践を提供していくことを目標に設立された。

長年の間、NANDA Internationalを中心に看護診断の開発が進められ、多くの電子カルテにも導入されているが、本学会は日本の文化や医療、看護を反映する「看護診断」の開発を目指している。しかし、看護診断とは看護上の課題に単に名前をつけるだけではなく、一連の看護実践、すなわち看護過程をも示すものである。本学術大会において、日本の臨床、教育や研究に活用される看護実践に関する用語やシステムも検討し、広く討議を行うとともに、公益に大きく寄与することを目的とする。

5. 開催計画の概略
- 1) 大会長講演 「パーソンセンタードケアに活かす看護実践と用語」  
伊東美佐江（山口大学大学院医学系研究科）
  - 2) 特別講演  
「専門家間の共有意思決定過程（IP-SDM）における医療情報の活用と看護職の役割」  
宇都由美子（鹿児島大学病院）
  - 3) 理事長特別企画シンポジウム 「電子カルテの看護記録を再考する」  
長谷川智子（福井大学）、岡田みづほ（長崎大学病院）、村岡修子（NTT東日本関東病院）
  - 4) 特別企画シンポジウム 「看護実践における臨床推論」  
山勢博彰（山口大学大学院医学系研究科）他
  - 5) 教育講演 「NANDA International看護診断：開発の現状と今後の展望」  
上鶴重美（前NANDA-I 理事長、看護ラボラトリー代表）
  - 6) 教育講演 「Making nursing visible in Electronic Health Records - Contributions of ACENDIO, the Association for Common European Nursing Diagnoses, Interventions and Outcomes」  
Maria Müller Staub (ACENDIO President)
  - 7) 教育講演 「看護のための哲学思考」  
小川 仁志（山口大学国際総合科学部）
  - 8) Sigma Asia Region シンポジウム  
田中愛子（山口大学大学院医学系研究科）、Claudia Lai (Honorary Professor, School of Nursing, The Hong Kong Polytechnic University), Janet Wong (The University of Hong Kong), and Sigma Asia Region Nurse Leaders
  - 9) 教育研究実践セミナー  
「テキストマイニングの魅力 “質的データの可視化”」 上野栄一（奈良学園大学）  
「看護の思考を育む工夫」 村田節子（第一薬科大学）  
「看護の現象を測定する～尺度の活用法」 吉岡さおり（京都府立医科大学）  
「質的研究方法としての内容分析」 松本啓子（香川大学）  
「実践マタニティ診断」 斎藤益子（関西国際大学）  
「根拠ある看護実践～看護ケアの効果の検証」 上原 佳子（福井大学）ほか
  - 10) その他、交流集会、一般演題等

6. 参加予定 約 400 人

7. 事務局連絡先

第28回日本看護診断学会学術大会 事務局  
〒755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1-1 伊東美佐江研究室  
E-mail : jsnd2022@yamaguchi-u.ac.jp

# 共催セミナー募集要項

- 【会期】 2022年 7月16日（土）～ 31日（日） ※オンデマンド形式
- 【予想参加者数】 約400名
- 【募集枠】 1時間のセミナーを予定  
(オンデマンド形式※参加者の希望に応じて期間内いつでも、何回でも再生可能)  
※ご希望、ご予定内容を申し込みフォームに入力いただき、お申込みください。
- | セミナー枠  | 開催時間  | 共催費用<br>(総額表示) |
|--------|-------|----------------|
| 共催セミナー | 60分以内 | ¥300,000.-     |
- セミナー内容は、純粋に貴社商品のPRに特化したものでも構いません
- セミナー内容は音声付きPowerPoint、または動画（Zoom等で収録したもの）でご提出頂きます
- 参加者（視聴者）の情報を収集したい場合、貴社にてご対応ください  
(セミナー内ご発表で先着制ノベルティを用意した上で、QRコードを通じてアンケート実施など)
- ライブ配信をご希望の場合は、別途お問い合わせください
- 上記設定は現時点の案であり、今後変更になる可能性があります
- セミナーの内容を案の状態で構いませんので、申込時にお知らせください  
貴社のご希望を伺い、当学術大会企画委員会で決定させて頂きます
- ご希望に応じて、企画委員会からの講演者推薦も可能です
- 【申込・払込方法】  
1) 大会ホームページ「企業協賛申込み」よりお申し込みください。  
2) お申込み枠の確定後、請求書をご担当者様宛に送付いたします。  
請求書記載の口座に指定金額をお振込みください。  
3) 銀行発行の振込票の控えをもって当方の領収証と代えさせていただきます  
4) 振込手数料は貴社にてご負担ください
- 【申込先】 第28回日本看護診断学会学術大会 事務局  
〒755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1-1 伊東美佐江研究室  
E-mail : jsnd2022@yamaguchi-u.ac.jp
- 【スケジュール】  
2022年4月15日 共催セミナー申込み締切日  
2022年4月30日 開催枠日時決定連絡（予定）※早期確定の必要がある場合応相談  
2022年5月14日 セミナー演題抄録提出  
2022年6月 4日 セミナー発表スライド（動画でも可）登録

# 共催セミナー募集要項

【共催費用に含まれるもの】 オンライン講演会場構築・運用機材、サーバー費、ソフト費、オンライン学会オペレーター、(設営・調整・撤去・運搬費含む)

【共催費用に含まれないもの】 共催セミナー発表スライド・動画の作成（作成要領は別途送付します）  
講師謝金  
参加者アンケートフォーム他、学会が提供するオンライン学会システム  
以外の一切のサービス

【広報チラシ】 貴社共催セミナー開催告知チラシ PDF を制作される場合、事務局の原稿チェックを受けてください。学会大会ウェブサイト上に、チラシ PDF データを掲載いたします。なお、共催表記は以下の通りお願いします。

共催：第 28 回日本看護診断学科学術大会

○○○株式会社／○○○株式会社 ←複数社の場合スラッシュで併記

【共催セミナー費用の開示】 ①本大会では、共催に要した費用に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社が情報公開することに同意いたします。  
②日本医療機器産業連合会および日本ジェネリック製薬協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。

【会期・開催方法の変更、中止】 天災など不可抗力、または疫病の流行等やむを得ない事由により会期、開催時間、及び開催方法を変更、または開催の中止等を行う場合があります。開催中止の場合、開催中止を決定した時点で既に発生している共催セミナー運営経費、振込手数料等を差し引いた金額を返金いたします。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

【キャンセル】 共催社の都合による取消は原則としてできません。やむを得ず取り消しされる場合、共催費は返金できませんので予めご了承ください。

# プログラム・抄録集 PDF 広告掲載 募集要項

【広告媒体名】 第 28 回日本看護診断学会学術大会プログラム・抄録集 (PDF) ※印刷なし

【配布対象】 大会参加者・関係者等

【閲覧者】 大会参加者・関係者等

## 【掲載料・募集枠】

掲載面	サイズ／カラー	掲載料金 (総額表示)	募集枠数 (予定)
表紙裏 1 頁	B5 タテ／カラー	¥100,000. -	1 枠
各セクション間 1 頁	B5 タテ／カラー	¥70,000. -	1 枠
各セクション間 1/2 頁	B6 ヨコ／カラー	¥50,000. -	4 枠

※掲載順については大会事務局に一任願います。

※広告サイズは余白を含みます。サイズの微調整は事務局にて行います。

【作成費用】 作成費 1,000,000 円 (抄録募集事務費、制作費)

【広告原稿】 広告原稿は、デジタルデータでの入稿になります。

元原稿ファイルおよび PDF ファイルをお送り下さい。

- 【申込・払込方法】
- 1) 大会ホームページ「企業協賛申込み」よりお申し込みください。
  - 2) お申込確認後、請求書をご担当者様宛に送付いたします。請求書記載の口座に指定金額をお振込みください。
  - 3) 銀行発行の振込票の控えをもって当方の領収証と代えさせていただきます
  - 4) 振込手数料は貴社にてご負担ください

【申込先・データ送付先】 第 28 回日本看護診断学会学術大会 事務局

〒755-8505 山口県宇部市南小串 1 丁目 1-1 伊東美佐江研究室

E-mail : jsnd2022@yamaguchi-u.ac.jp

【会場・会期・開催場所・天災など不可抗力、または疫病の流行等やむを得ない事由により会期、開催時間、及開催方法の変更、中止】 び開催方法を変更、または開催の中止等を行う場合があります。開催の中止の場合でもプログラム・抄録集 PDF 制作後は原則として広告料の返金、またはこれによって生じた損害は補償致しかねます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

# 大会WEBバナー掲載 募集要項

【広告媒体名】 第28回日本看護診断学会学術大会

【掲載料・募集枠】

掲載面	サイズ	掲載料金 (総額表示)	募集枠数 (予定)
バナー	タテ160(最大)、ヨコ160pixel	¥60,000.-	4枠

※掲載順については大会事務局に一任願います

【作成費用】 WEB作成費 200,000円(デザイン費、コーディング、サーバー、更新作業費等一式)

【掲載期間】 データ入稿・ご入金確認後(規定料金お支払い確認以降～2022年7月末日)

【原稿仕様】 広告原稿は、デジタルデータでのみ入稿を受付けております。以下の注意点に留意し、原稿作成頂き、メール添付ファイルにて入稿をお願いいたします。

<原稿作成形式>

- ・ファイル形式：pngまたはjpg
- ・バナーのリンク先URL情報

- 【申込・支払方法】
- 1) 大会ホームページ「企業協賛申込み」よりお申し込みください。
  - 2) お申込確認後、請求書をご担当者様宛に送付いたします。請求書記載の口座に指定金額をお振込みください。
  - 3) 銀行発行の振込票の控えをもって当方の領収証と代えさせていただきます
  - 4) 振込手数料は貴社にてご負担ください

【申込先・データ送付先】 第28回日本看護診断学会学術大会 事務局

〒755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1-1 伊東美佐江研究室

E-mail : jsnd2022@yamaguchi-u.ac.jp

- 【会場・会期・開催場所・開催方法の変更、中止】 天災など不可抗力、または疫病の流行等やむを得ない事由により会期、開催時間、及び開催方法を変更、または開催の中止等を行う場合があります。開催の中止の場合でも、プログラム・抄録集PDF制作後は原則として広告料の返金、またはこれによって生じた損害は補償致しかねます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

## 寄附金 募集要項

【寄附の名称】 第28回日本看護診断学会学術大会 寄附金

【寄附の目的】 第28回日本看護診断学会学術大会 開催経費に充てるため

【寄附金目標金額】 1,000,000円（経費総額：8,000,000円）

※寄附頂ける団体のご芳名を当学術大会プログラム・抄録集（PDF、印刷無し）に掲載させていただきます

【寄附募集期間】 2021年11月～2022年6月

- 【申込・払込方法】
- 1) 大会ホームページ「企業協賛申込み」よりお申し込みください。
  - 2) お申込確認後、振込先情報をご担当者様宛に送付いたしますので指定金額をお振込みください。
  - 3) ご入金確認後、必要に応じて領収書を発行いたします。
  - 4) 振込手数料は貴社にてご負担ください

【振込元口座】 西京銀行 宇部支店 普通預金 口座番号：2142590

口座名義：第28回日本看護診断学会学術大会 大会長 伊東美佐江

【申込先】 第28回日本看護診断学会学術大会 事務局

〒755-8505 山口県宇部市南小串1丁目1-1 伊東美佐江研究室

E-mail : jsnd2022@yamaguchi-u.ac.jp